

追加型投信/国内/株式

設定来の基準価額の推移



- ※基準価額は1万口当たり、作成基準日現在、年率1.375%(税抜1.25%)の信託報酬控除後です。
- ※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

基準価額	11,522 円
純資産総額	18.6 億円

※基準価額は1万口当たりです。

騰落率						
	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前	3年前	設定来
分配金再投資基準価額	0.05%	0.79%	3.75%	15.24%	22.89%	131.03%
参考指数	▲ 0.23%	2.04%	4.54%	28.26%	41.05%	134.47%

- ※騰落率は、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の各月の月末および設定日との比較です。
- ※分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。
- ※参考指数は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)です。また、参考指数の設定来騰落率は、 設定日前営業日の終値との比較です。
- ※参考指数の騰落率は、Bloombergのデータを基にSBI岡三アセットマネジメントが算出しております。
- ※お客様の投資判断の向上に資するため、今回より参考指数を変更しております。

ポートフォリオ構成比率					
株式	90.9%				
(内国内株式)	(90.9%)				
(内外国株式)	(0.0%)				
(内先物)	(0.0%)				
短期金融商品その他	9.1%				
組入銘柄数	40銘柄				

※当ファンドの純資産総額に対する 比率です。

最近5期の分配金の推移				
第23期	2019/3/19	0 円		
第24期	2020/3/19	0 円		
第25期	2021/3/19	117.5 円		
第26期	2022/3/22	0 円		
第27期	2023/3/20	113 円		
設定来合計		9,135.5 円		

※分配金は1万口当たり、税引前です。

運用状況等によっては分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

組	1入上位10業種	
1	電気機器	11.0%
2	情報·通信業	10.8%
3	サービス業	6.8%
4	医薬品	6.7%
5	小売業	5.0%
6	ガラス・土石製品	5.0%
7	食料品	5.0%
8	機械	4.3%
9	化学	3.6%
10	輸送用機器	3.6%

組	1入上位20銘柄				
1	日本電信電話	4.6%	11	フリュー	2.6%
2	東海旅客鉄道	3.6%	12	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.6%
3	日本たばこ産業	3.3%	13	任天堂	2.6%
4	伊藤忠商事	3.2%	14	日本電気	2.6%
5	アステラス製薬	3.2%	15	レンゴー	2.5%
6	太平洋セメント	2.9%	16	ジンズホールディングス	2.4%
7	ベネフィット・ワン	2.7%	17	第一三共	2.4%
8	オリックス	2.7%	18	ルネサスエレクトロニクス	2.3%
9	東京エレクトロン	2.7%	19	オリエンタルランド	2.3%
10	ファーストリテイリング	2.6%	20	東京海上ホールディングス	2.2%

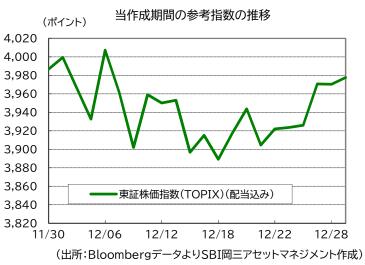
※各比率は当ファンドの純資産総額に対する比率です。

※組入上位10業種及び組入上位20銘柄には外国株式は含めておりません。



追加型投信/国内/株式





ファンドマネージャーのコメント

<投資環境>

12月の国内株式市場は、上値の重い展開となりました。米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長が、政策金利は十分引き締め的な領域に入ったとコメントしたため、市場で政策金利引き下げへの期待が高まったことや、日本では日銀がマイナス金利政策を修正するのではないかとの観測が強まったことで、為替市場で円高ドル安が進行し、日本企業の業績への悪影響が懸念されて前半の国内株式市場は下落しました。中旬に開催された米連邦公開市場委員会(FOMC)では、政策金利引き下げの議論が開始されたことが明らかとなり、これが好感されて米国株式市場は上昇しましたが、米国の金利低下が円高に拍車をかけたことで国内株式市場は軟調な値動きとなりました。後半に入ると、日銀の金融政策修正が見送られたことや、米国の長期金利低下に一服感が見られたこともあり、株価の重しとなっていた急速な円高に歯止めがかかりました。好調な米国株にも支えられて、日経平均株価が年初来高値を試す場面もありましたが、超えることはできずに2023年の取引を終えました。

<運用経過>

当ファンドの運用につきましては、米長期金利の低下や円高ドル安の流れが中期的に続く可能性が高いと考え、金利低下や円高ドル安が 業績や株価にネガティブに働くと見た銀行株や自動車株などを売却し、金利低下局面で市場での評価が高まりやすい成長株などを買い付 けました。具体的には、金利の低下により高い成長力の再評価が進むと考えたAI関連株や、漫画やアニメなどのキャラクターを活用したビ ジネスの高成長が続いているアミューズメント関連株などを買い付けました。

この間、基準価額に対しては、サービス関連株や海運株がプラスに寄与した一方、アパレル株や自動車部品株がマイナスに影響しました。

<今後の運用方針>

国内株式市場は、上値が重い展開になると想定しています。株式市場の最大の注目点である米国のインフレは、FRBによる金融引き締めの効果により、既にピークアウトの動きを見せており、今後のインフレ率もこのまま鈍化傾向が続くと予想しています。足元こそ、米国の経済指標は底堅く推移していますが、今後はインフレの鈍化とともに、雇用や消費などの悪化が同時に起こると想定しており、米国の景気不安の高まりが上値を抑える要因になると考えています。加えて、為替の円高ドル安進行も国内株式市場の上値を抑える要因になると分析しています。

当ファンドの運用につきましては、企業の収益性、成長性や株式市場のテーマ性を重視して選定した銘柄に投資します。

今後の運用につきましては、金利の低下傾向が今後も続くと想定していることから成長期待の高い中小型成長株の買い付けを進める方針です。

※ 今後の運用方針等は、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。また、市場環境等についての評価、 分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。



追加型投信/国内/株式

ファンド情報

設 定 日 1996年3月27日 償 還 日 2031年3月19日

決 算 日 毎年3月19日(休業日の場合は翌営業日)

ファンドの特色(1)

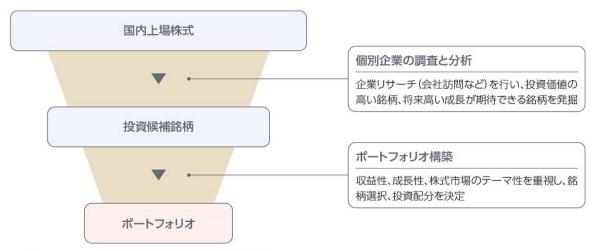
- 1 わが国および外国の金融商品取引所等上場(これに準ずるものを含みます。)の株式を主要投資対象とします。
- 2 株式への投資にあたっては、主としてわが国の金融商品取引所上場株式の中から、企業の収益性、成長性や株式市場のテーマ性を重視して選定した銘柄に投資することにより、売買益の獲得と配当収益の確保を目指します。
- 3 わが国の株式と諸外国の株式との相対的魅力度によっては、信託財産の純資産総額の30%を限度として、外国株式に投資します。
- 4 株式の組入比率は原則として高位を保ちます。
- 5 株式以外の資産への投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
- 有価証券等の価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、国内において行われる有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、通貨に係る先物取引、通貨に係る選択権取引、金利に係る先物取引および金利に係るオプション取引ならびに外国の取引所における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、通貨に係る先物取引、通貨に係る先物取引と変し、金利に係る先物取引および金利に係るオプション取引と類似の取引(以下、有価証券先物取引等といいます。)を行うことができます。



追加型投信/国内/株式

ファンドの特色(2)

ポートフォリオ構築プロセス



※上記ポートフォリオ構築プロセスは変更になる場合があります。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

●分配方針

毎年3月19日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。

- ●分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益(評価益を含みます。)等の 全額とします。
- 基準価額が当初元本を上回っている場合は、原則として元本超過額の全額を分配します。基準価額が当初元本を下回っている場合は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案のうえ分配金額を決定します。
- ※分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。
- ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。



日本グロースオープン 追加型投信/国内/株式

投資リスク(1)

■基準価額の変動要因

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。

ファンドは、国内外の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資した場合には、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

●主な変動要因

株価変動リスク

株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。

信用リスク

有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

為替変動リスク

外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対する円高により、外貨建資産の円換算額は減少し、円安により、外貨建資産の円換算額は増加します。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。



日本グロースオープン 追加型投信/国内/株式

投資リスク(2)

■ その他の留意点

- ●ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ) の適用はありません。
- ●投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ●ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- ●分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。



追加型投信/国内/株式

お申込みメモ

購入里位	売会社が定める単位
*	
	詳しくは販売会社にご確認下さい。
購入価額 購	計入申込受付日の基準価額
購入代金	売会社の定める期日までにお支払い下さい。
ハルボ ※	詳しくは販売会社にご確認下さい。
版 販	
換金単位 ※	詳しくは販売会社にご確認下さい。
換金価額 換	受金申込受付日の基準価額
換金代金	金申込受付日から起算して、原則として4営業日目から販売会社を通
1X11 VIII	でお支払いします。
中23 62170118 原	
申込締切時間 合	合に、当日の受付として取り扱います。
換金制限あ	
購入•換金 取	2引所における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない
	■情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付
中止及び取消しけ	けた購入・換金申込の受付を取消すことがあります。
20	
	ただし、投資者に有利である場合等は、信託期間を延長することがあり
	हर्च.
经 1 停 三	受益権□数が10億□を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が
繰上償還 発	生した場合等には繰上償還となることがあります。
決算日 毎	9年3月19日(休業日の場合は翌営業日)
年	=1回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。
収益分配 「分	分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決
算	自日の基準価額で再投資します。
信託金の限度額 3,	,000億円
公告	則として、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。
ht	ttps://www.sbiokasan-am.co.jp
運用報告書	要決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて である。
建州報宣書	で付します。



日本グロースオープン 追加型投信/国内/株式

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入金額(購入価額×購入口数)に、販売会社が独自に定める購

入時手数料率を乗じて得た額

購入時手数料

購入時手数料率の上限は、2.2%(税抜2.0%)です。

購入時手数料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にご確

対価として販売会社に支払われます。

ファンドの商品説明およ

び販売事務手続き等の

認下さい。

信託財産留保額

ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

	純資産総額×年率1.375	5%(税抜1.25%)			
		委託会社	販売会社	受託会社	
	純資産総額	委託した資金の運用の 対価です。	運用報告書等各種書類 の送付、□座内でのファ ンドの管理、購入後の情 報提供等の対価です。	運用財産の管理、委託 会社からの指図の実行 の対価です。	
運用管理費用	50億円以下に見合う 信託報酬の配分	年率0.75%(税抜)	年率0.40%(税抜)	年率0.10%(税抜)	
(信託報酬)	50億円超 100億円以下に見合う 信託報酬の配分	年率0.70%(税抜)	年率0.45%(税抜)	年率0.10%(税抜)	
	100億円超 150億円以下に見合う 信託報酬の配分	年率0.65%(税抜)	年率0.50%(税抜)	年率0.10%(税抜)	
	150億円超に見合う 信託報酬の配分	年率0.60%(税抜)	年率0.55%(税抜)	年率0.10%(税抜)	
	監査費用:純資産総額×年	查費用:純資産総額×年率0.0055%(税抜0.005%)			
その他費用・	有価証券等の売買に係る売	財産に関する租税、信託	事務の処理に要する諸		

その他費用・ 手数料

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸 費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等 を投資信託財産でご負担いただきます。

※運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。その他費用・手数料(監査費用を除きます。)はその都度、投資信託財産から支払われます。

※ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

委託会社および関係法人の概況

委 託 会 社 SBI岡三アセットマネジメント株式会社 (ファンドの運用の指図を行います。)

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

受 託 会 社 三菱UFJ信託銀行株式会社 (ファンドの財産の保管及び管理を行います。)



追加型投信/国内/株式

販売会社について

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

		加入協会			
商号	登録番号	日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	\circ	\circ	\circ	0
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	0			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	0			
auカブコム証券株式会社	関東財務局長(金商)第61号	0	0	0	0
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	0		0	0
共和証券株式会社	関東財務局長(金商)第64号	0	0		
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	0			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	0			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	0			
ばんせい証券株式会社	関東財務局長(金商)第148号	0			
二浪証券株式会社	四国財務局長(金商)第6号	0			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	0			
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	\circ	\circ	0	\circ
リーディング証券株式会社	関東財務局長(金商)第78号	0			
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	0			
香川証券株式会社	四国財務局長(金商)第3号	0			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	0			
JIA証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	0			0
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	0			0
(登録金融機関)					
スルガ銀行株式会社	東海財務局長(登金)第8号	0			
株式会社北都銀行	東北財務局長(登金)第10号	0			
株式会社三菱UFJ銀行	関東財務局長(登金)第5号	0		0	0

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

(注) 販売会社によっては、現在、新規のお申込みを受け付けていない場合があります。



追加型投信/国内/株式

委託会社 お問合わせ先



フリーダイヤル **0120-048-214** (営業日の9:00~17:00)



ホームページ

https://www.sbiokasan-am.co.jp

ご注意

- ・本資料はSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いします。投資信託説明書(交付目論見書)の交付場所につきましては「販売会社について」でご確認ください。
- ・本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証 するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示す ものではありません。
- ・本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- ・本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。